

車両・船舶・航空機り災申告(調査)書										
①	年 月 日									
	渋川広域消防本部 消防長 様 火災によつて次のとおり、り災したので申告します。 申告者 住所 職業(職) 氏名 ㊟									
り災年月日		年 月 日			り災場所					
②	り災物件と申告者の関係 所有者・管理者・占有者・その他()									
③	運 転 者 (機 長) 住所・職・氏名		年 月 日生(当 歳)							
④	り 災 車 両 等	自家・営業別	自家用・営業用	年 式 (機種等)	登録番号 (機名等)					
		用 途 別		購入年月	・	購入金額	経過 年数			
⑤	り 災 積 載 物 等	り災程度(焼けた箇所等)				損害見積額 円	※調査損害額 千円			
		品 名	数 量	購入年月	り 災 別	購入時価格	損害見積額	※調査損害額		
					焼・消・他					
					焼・消・他					
					焼・消・他					
		小 計				円	千円			
⑦	火 災 保 険	契 約 先			契 約 金 額			※調査損害額 合 計		
					円					
					円			千円		
記 載 要 領	※の欄は、記入しないでください。 選択箇所は、該当するものに○で囲んでください。 ①の欄 ㊟ のところに押印してください。(指印でもよい) ④の欄 用途別の欄は、貨物、タクシー、乗合バス、電車等などの用途を記入してください。 ⑤⑥の欄 損害見積額の欄は、り災した建物等の時価を基準として、被害程度により損害額を見積もつて記入してください。 ⑥の欄 り災別の欄は、焼・消・他の意味は、次のとおりです。 焼 …… 火災によつて焼けた物及び熱によつて炭化、熔融、破損したもの。 消 …… 消火作業により水損、破損、汚損したもの。 他 …… 爆発によつて壊れたもの。									
					※本調査担当者		所 属			
							氏 名			

- 備考 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
 2 この申告書は、概ね5日以内に提出してください。
 3 この申告書は、り災した建物(所有者等)ごとに提出してください。